

「白鳥通信」 <第30号>平成29年7月20日(木)

朝読4カ月

本校では、今年度から授業時間を45分から50分に変更し、併せてSHR(シヨート・ホーム・ルーム)の時間に「朝の10分間読書」を導入しました。朝読は① みんなでやる② 毎日やる③ 好きな本を読む④ ただ読むだけです。感想文も求めないシンプルな教育実践です。朝読のねらいは、読書の愉しさ、喜びを素直に感じ取ったり、想像力や感性を磨いたり、何よりも継続して行く中で読書の醍醐味を味わうことです。自分の読みたい本を自分で選べるようになれば本物です。4カ月目を迎え、かなり定着してきたと思います。

図書委員会に『私の読書

・学習法』を作成していただきました。教職員57人から経験を踏まえた読書・学習法を記していただきました。朝読だけでなく、日々の読書、これから始まる夏季休業中の読書にも役立てて欲しいと思います。

「学習法」も各先生方の個性あるアドバイスが掲載されています。参考になる方法があったら、取り入れて見たら如何でしょうか。「努力している人は悩む」もものです。悩んだら是非とも縋ってください。

最後に、「日本語検定」に真剣に取り組んで、卒業までに3級合格を目指してください。都心の有名大学等では出願優遇、合否の判定資料として活用しています。3級合格は人生を切り開く一助になります。

○語彙力チェック

①「閑話休題」とはどんなとき用いる語か。

A話を始めるときB話題を変えるときC話をまとめるとき

②「気が置けない間柄」を表す言葉はどれか。

A不信B遠慮C親密

③ことわざ「木に縁(よ)りて口を求む」とあるが、口に入るのは次のどれか。

A魚B瓜C鳥

④「黄色い声」とはどんな声か。

A若々しい声Bかん高い声

⑤「機縁」の意味として正しいのは次のどれか。

A原因B由緒C動機

⑥「キキイッパツ」の正しい書き方は次のどちらか。

A危機一発B危機一髪

⑦「危急存〇」の〇に入る漢字は。A亡B滅C続

(解答) ①B②C③A④B

⑤C⑥B⑦A